

胡原おみさん 講演会

～漫画を仕事にすることとは～

日 時：平成30年6月9日（土）13:30～

場 所：横手セントラルホテル

主 催：若つた会（横手工業高校・横手清陵学院同窓会）

漫画家「胡原おみ」さんは、横手清陵学院出身です。

「胡原おみ」さんは漫画家として活躍され、現在、月刊誌「ねこばんち」で「しろねこ荘のタカコ姐さん」を連載しています。

横手清陵学院高校 2007（平成19）年3月卒業の第1期生です。

専門学校日本デザイナー芸術学院仙台校まんが学科に進み、卒業後、地元で絵の活動に従事。その後上京し、アシスタントをしながら2013年に「脳漿炸裂

ガール」の作画担当としてプロデビューしています。今後さらなる活躍が期待される作家のひとりです。

ふるさと愛にもあふれ、地元を題材にした「十文字奇譚 クロス・ストーリー」や「漫画 後三年合戦物語」なども発表しています。

最近では湯沢市の「絵どうろ」製作にも携わっています。



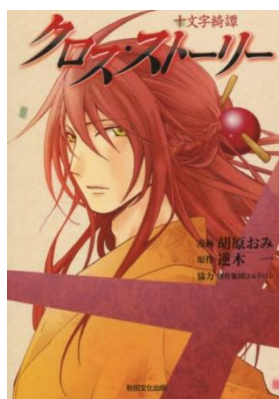
- ・しろねこ荘のタカコ姐さん
- ・赤毛のアンの食卓から
- ・みけねこ鍼灸院
- ・アヒルのバレエ など



参加を希望する生徒、保護者、職員の方は、お席を準備する関係がありますので、5月末日までに、担当五十嵐か佐藤匠までお申し込み下さい。

Telの方は35-4033まで

地元、十文字町を中心とした地域の伝承を元に描いたファンタジー漫画です。



平安時代後期に起こった合戦をわかりやすく漫画化。地元の情報誌「アンドナウ」のオアシスから発行。

